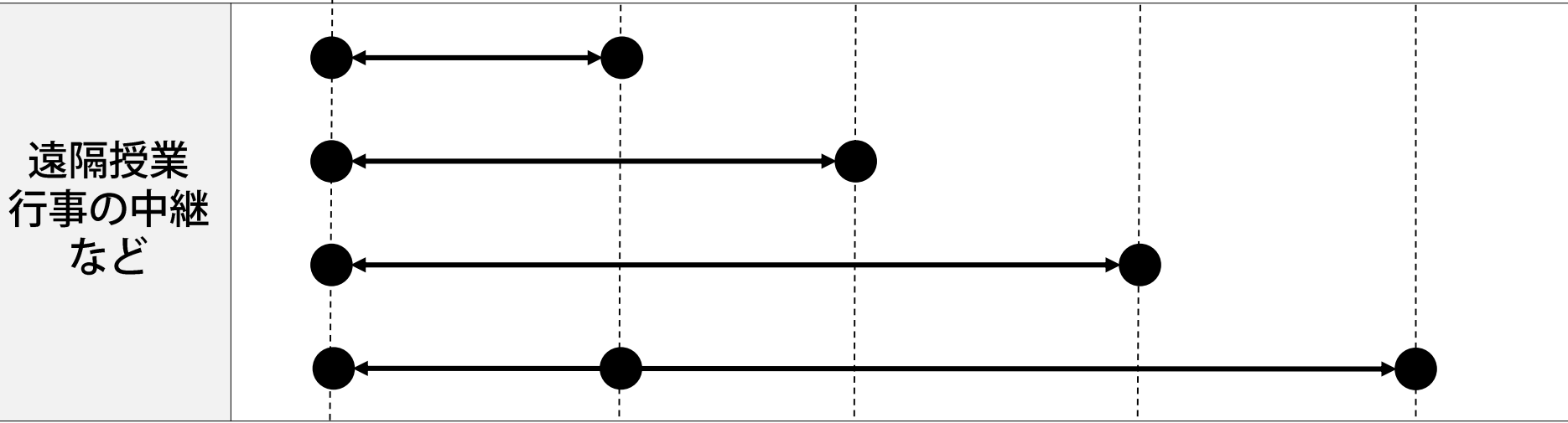
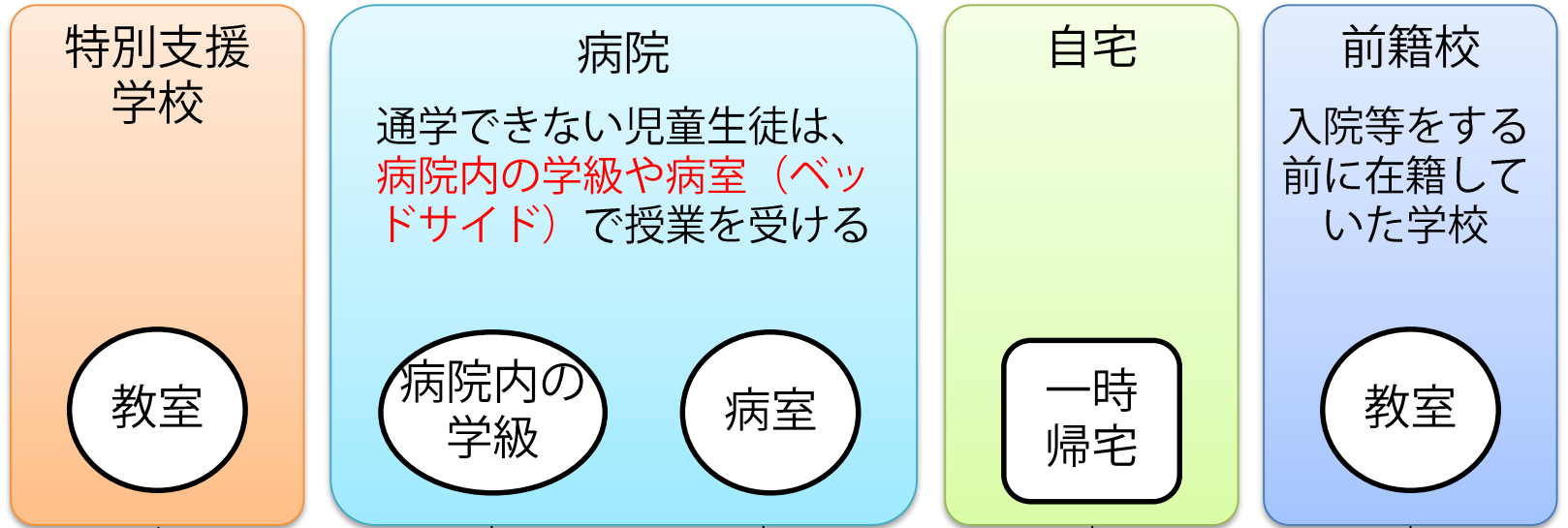


C4.病弱の児童生徒を支援する遠隔教育（特別支援学校（病弱）の例）



神奈川県立横浜南養護学校の事例

※写真は「入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」報告書（H31.3,神奈川県教育委員会）より転載

教室と病棟で学んでいる児童をつないだ遠隔授業

<小学校/算数>



同年代の子供たちとの
学びあいの機会が持てた

<小学校/理科>



病棟に生き物を持ち込めない場合でも、
観察や実験を行うことができる

H28-30年度文部科学省委託「入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」

京都市立桃陽総合支援学校の事例

※写真は学校ホームページより転載

収穫体験中継



野菜の収穫体験の様子を、
入院中で外出できない児童がいる
病院内の学級に配信

前籍校との交流



前籍校と病院内の学級をつないで
入院中の児童が、授業参加、交流

H23-25年度文部科学省委託「学びのイノベーション事業」実証校
H28-30年度文部科学省委託「入院児童生徒等への教育保障体制整備事業」実証校
令和元年度文部科学省委託「高等学校段階における入院生徒に対する教育保障体制整備事業」実証校

京都市立桃陽総合支援学校の事例

入院している高校生の授業支援

入院中の高校生



病院

同時双方向配信

出席認定

高等学校



- ・ 桃陽の教員が立会い

- ・ 桃陽から端末・Wi-Fiを貸出
- ・ 機材は生徒が設置、接続

